

院内トリアージ実施基準

〔トリアージとは〕

患者評価の過程のひとつであり、治療優先度決定と適切な加療場所の決定を行うものです。

〔トリアージ対象者〕

下記時間に受付をした救急搬入患者を除く外来患者さんです。

平日 18:00～翌7:59

土曜日 12:00～翌5:59

日・祝日 6:00～翌7:59

〔トリアージの基本姿勢〕

- ・院内での緊急度を判断し、緊急度に応じた診療を行います。
- ・効果的なトリアージは、トリアージ実施者の知識、技術、態度に依存します。
- ・トリアージは来院後から10～15分以内に開始します。
- ・トリアージは開始から3～4分以内に完了します。
- ・トリアージは病名を予測することではありません。
- ・経時的にトリアージの状態を再評価します。

〔トリアージ分類と再評価時間(JTAS をもとに作成)〕

レベル	緊急度	状態	再評価	加療場所
レベル 1	蘇生	生命または四肢を失う恐れがある状態であり、直ちに積極的な介入が必要な状態である。	ただちに	救急室
レベル 2	緊急	潜在的に生命や四肢の機能を失う恐れのある状態で迅速な介入が必要な状態である。	15 分以内	救急室
レベル 3	準緊急	重篤な問題に悪化し得る潜在的な可能性のある状態であり、日常生活にも支障がある状態である。	30 分以内	診察室
レベル 4	低緊急	潜在的に悪化や合併症を生じる可能性がある状態であり、1～2 時間以内に治療を開始または再確認して安心させてあげることが望ましい。	60 分以内	診察室
レベル 5	非緊急	急性期の症状でありうるが緊急性のないもの。慢性期症状の一部である。	120 分以内	診察室

〔トリアージの流れ〕

- ・受付後 10～15分以内に、トリアージ専任看護師が問診票の記載内容を確認及び問診を実施し、トリアージを行います。
- ・トリアージ専任看護師は、患者さんのトリアージレベルに応じて診察の順番を決定します。レベル 1・2 の患者さんは救急処置室に入室していただきます。レベル 3・4・5 の患者さんは診察順番になったら診察室へ入室していただきます。
- ・レベル 3・4・5 で診察待ちの間に再評価までの時間が経過した患者さんについては、トリアージの再評価を行います。